



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 増田製粉所

コード番号 2008 URL <http://www.masufun.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 武政 亮佐

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長

(氏名) 岩永 和弘

TEL 078-681-6701

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,969	2.4	263	32.2	275	30.4	147	30.0
27年3月期第3四半期	6,805	1.8	199	△50.4	210	△48.9	113	△51.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 178百万円 (△8.7%) 27年3月期第3四半期 195百万円 (△28.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	16.15	—
27年3月期第3四半期	12.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	7,438	4,445	53.0	432.54
27年3月期	7,941	4,325	48.6	423.43

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,944百万円 27年3月期 3,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	6.00	6.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	1.6	350	51.8	360	51.0	220	40.0	24.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	10,000,000 株	27年3月期	10,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	880,565 株	27年3月期	879,687 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	9,120,002 株	27年3月期3Q	9,120,618 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策等を背景に緩やかな回復基調にあるものの、消費者の低価格・節約志向が強く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは企業体質強化に努め、合理化、効率化を強力に推進し、当社グループの販売網や製品特性を活かした販路拡大の促進など、業績の向上に努力いたしますとともに、業務提携先である日東富士製粉株式会社とのシナジー効果の創出に注力いたしました。一方で、外国産小麦の政府売渡価格が平成27年4月から平均3.0%引き上げられたことに伴い、業務用小麦粉の販売価格を改定いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は69億6千9百万円（前年同期比1億6千4百万円増、2.4%増）となりました。営業利益は2億6千3百万円（前年同期比6千4百万円増、32.2%増）、経常利益は2億7千5百万円（前年同期比6千4百万円増、30.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億4千7百万円（前年同期比3千4百万円増、30.0%増）、四半期包括利益は1億7千8百万円（前年同期比1千7百万円減、8.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①製粉

当社グループの主要事業である製粉事業におきましては、拡販をはかり、売上高は48億円（前年同期比1億7千7百万円増、3.8%増）となりました。また、原材料を含むコスト削減に努めた結果、営業利益は1億7千万円（前年同期比4千9百万円増、41.1%増）となりました。

②食品

食品事業におきましては、乾麺の消費停滞等により、売上高は21億6千8百万円（前年同期比1千3百万円減、0.6%減）となりましたが、高付加価値商品の販売に注力した結果、営業利益は9千2百万円（前年同期比2千4百万円増、35.5%増）となりました。

当社グループの売上高は、上半期と下半期とでその構成内容に季節要因による著しい相違があります。これは、当社グループの食品事業において、主要製品である乾麺の需要期が夏場であり、4月～8月に売上が集中する傾向にあるためであります。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末に比べ5億3百万円減少し、74億3千8百万円となりました。

流動資産残高は、前連結会計年度末に比べ4億3千4百万円減少し、42億6百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が2億7百万円増加した一方で、原材料及び貯蔵品が3億4千3百万円、商品及び製品が2億4千3百万円、現金及び預金が2千4百万円減少したことによるものであります。

固定資産残高は、前連結会計年度末に比べ6千8百万円減少し、32億3千1百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が5千7百万円、投資有価証券が7百万円減少したことによるものであります。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ6億2千3百万円減少し、29億9千2百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が3千2百万円、未払法人税等が3千万円増加した一方で、短期借入金が6億2千3百万円、長期借入金が9千1百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は、利益剰余金が9千2百万円、非支配株主持分が3千7百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が9百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億2千万円増加し、44億4千5百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月13日に公表しました平成28年3月期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の通期業績予想につきまして変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	830,703	806,690
受取手形及び売掛金	978,228	1,185,256
商品及び製品	1,217,481	973,935
原材料及び貯蔵品	1,500,131	1,156,943
繰延税金資産	37,094	25,472
その他	79,481	60,909
貸倒引当金	△1,485	△2,543
流動資産合計	4,641,636	4,206,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,345,508	1,320,895
機械装置及び運搬具(純額)	711,764	651,945
土地	494,931	494,931
リース資産(純額)	2,176	1,196
建設仮勘定	—	32,163
その他(純額)	37,747	33,211
有形固定資産合計	2,592,127	2,534,343
無形固定資産		
その他	52,865	46,084
無形固定資産合計	52,865	46,084
投資その他の資産		
投資有価証券	485,233	477,247
長期貸付金	150	490
繰延税金資産	3,955	—
その他	170,951	178,968
貸倒引当金	△5,798	△5,798
投資その他の資産合計	654,492	650,907
固定資産合計	3,299,485	3,231,336
資産合計	7,941,121	7,438,002

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	491,490	523,584
短期借入金	1,829,936	1,206,648
リース債務	1,370	1,256
未払法人税等	8,647	39,063
その他	358,975	400,539
流動負債合計	2,690,421	2,171,092
固定負債		
長期借入金	713,016	621,475
リース債務	913	—
繰延税金負債	60,570	55,002
退職給付に係る負債	66,750	76,103
その他	84,221	69,065
固定負債合計	925,472	821,645
負債合計	3,615,893	2,992,738
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,638	67,638
利益剰余金	3,309,766	3,402,363
自己株式	△203,128	△203,405
株主資本合計	3,674,276	3,766,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,509	177,907
その他の包括利益累計額合計	187,509	177,907
非支配株主持分	463,441	500,759
純資産合計	4,325,228	4,445,264
負債純資産合計	7,941,121	7,438,002

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	6,805,121	6,969,127
売上原価	5,661,630	5,733,794
売上総利益	1,143,490	1,235,333
販売費及び一般管理費	944,162	971,736
営業利益	199,327	263,596
営業外収益		
受取利息	276	293
受取配当金	11,967	10,967
その他	9,006	7,049
営業外収益合計	21,250	18,310
営業外費用		
支払利息	8,614	6,552
その他	994	353
営業外費用合計	9,609	6,905
経常利益	210,968	275,000
特別利益		
固定資産売却益	—	71
特別利益合計	—	71
特別損失		
固定資産除却損	5,818	1,074
特別損失合計	5,818	1,074
税金等調整前四半期純利益	205,150	273,997
法人税等	63,108	88,736
四半期純利益	142,042	185,261
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,279	147,318
非支配株主に帰属する四半期純利益	28,762	37,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,099	△7,137
その他の包括利益合計	53,099	△7,137
四半期包括利益	195,142	178,123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,263	137,716
非支配株主に係る四半期包括利益	29,878	40,407

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,623,320	2,181,801	6,805,121	—	6,805,121
セグメント間の内部売上高又は振替高	88,871	6,615	95,487	△95,487	—
計	4,712,191	2,188,416	6,900,608	△95,487	6,805,121
セグメント利益	120,786	68,553	189,340	9,987	199,327

(注) 1. セグメント利益の調整額9,987千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,800,865	2,168,262	6,969,127	—	6,969,127
セグメント間の内部売上高又は振替高	118,901	2,774	121,675	△121,675	—
計	4,919,766	2,171,036	7,090,803	△121,675	6,969,127
セグメント利益	170,393	92,906	263,299	296	263,596

(注) 1. セグメント利益の調整額296千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。